炙りサーモン丸

～インキュバス化した俺がJK相手に逆襲性活!?

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

御園森学園
1年A組
ドカッ
ほらさっさと体操着に着替えなさいよ！
な なら教室から出てってくれないかな…
周囲には女しかいない
はあ？何で私達が!?
ここ 男子更衣室なんかないものね
お猿ちゃんカワイソー
本日をもってこのクラスの男は俺だけとなったらしい
きったない裸の動画でも撮っちゃお♪
やめろよッ
やめろぉ？…まさか私達に命令するつもり？
!?
それの意味する事は一つ――…
い…いや…そんな事は…しないよ
は…はは
もう俺の味方は誰もいないという事だ

インキュバス化した
俺がJK相手に
逆襲性活!?
……嘘だろ
田辺くん
ごめん……
俺、もう無理だ……
無理って？
転校するよ
もう手続きは済ませた
え!?
じゃあ俺1人に…
本当にごめん……
じゃあ元気でな
お前…俺を
置いていった
のか……
友達だと
思ってたのに

入学時には
10人いた男が
もう俺一人
未だに
信じられ
ねえよ…

男が女子に
イジめられて
辞めるな――…
ぶほォ!?
何　皆を
視姦して
んのよ！

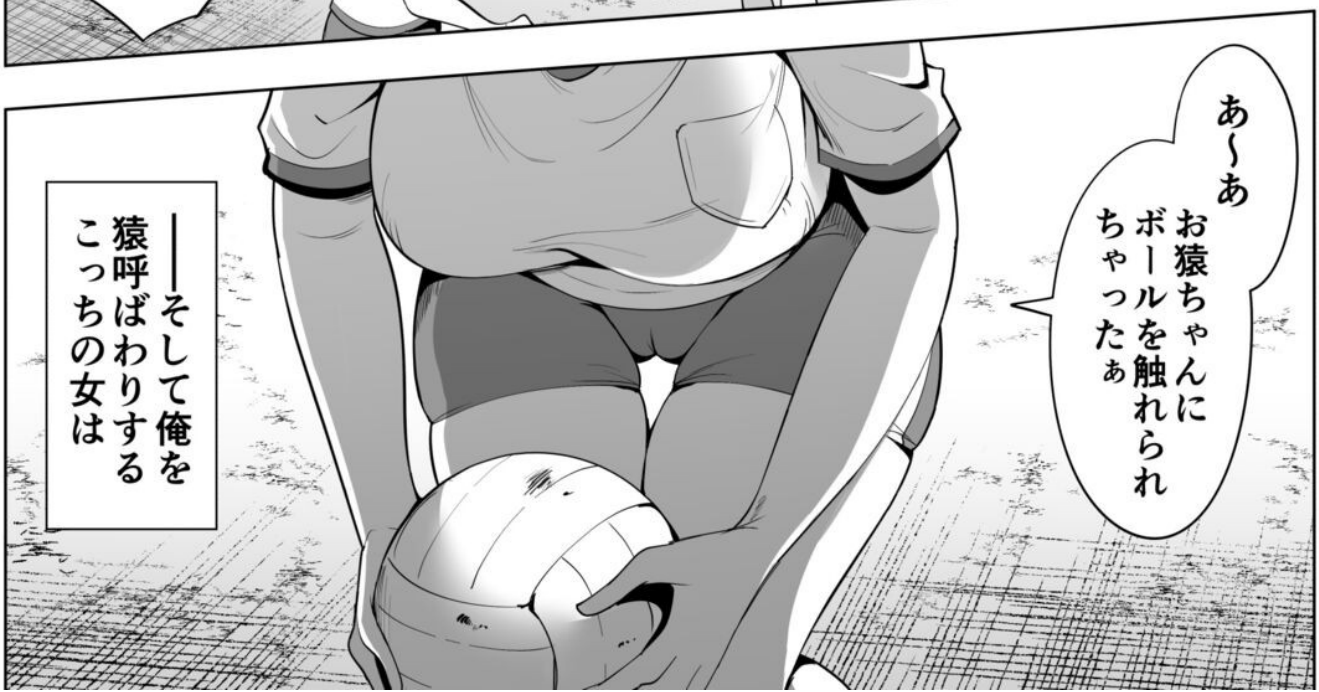
…痛ってぇな！
俺はそんな真似は
してねえよッ
でもお猿ちゃんの
アソコ大きく
なってなぁい？
この糞変態の
陰キャ豚が!!
あはは
ナイススパイク
五十鈴♪
えぇ!?
嘘……
やっぱり
覗いてたん
じゃない!!
キャ
あぎゃ!?

…何よ
その顔？
この御園森で
女性様に逆らう
つもりなのぉ？

キャハハ♪
今の声聞いた
由良ぁ？
あぎゃだって!!
キモ～…
くっそ…くそッ
調子に……乗り
…やがってッ
男って本当に
猿みたいな
気色悪い声を
出すのね～
プル
ギリ

う…
ぐぅ…ッ
それは…無理だ
特にこの二人は
室賀五十鈴（むろがいすず）
成金の
自称お嬢様

運動神経抜群（暴力性）で
よく俺にそれを
披露してくれる
でっき
ないんだ？
だっさぁ
ならもっと
的当てゲーム
しよ～♪
やめろ
やめろ
って！


あ～あ
お猿ちゃんに
ボールを触れられ
ちゃったぁ
――そして俺を
猿呼ばわりする
こっちの女は

中泉由良（なかいずみゆら）
汚ったないわね…ッ
薄汚いエテ公のばい菌が染みついちゃう!!

由緒正しい家柄のお嬢様のはずが…
ああもう！
ブサ猿と同じ空気を吸っているだけでも不快なのにッ
言葉の暴力が強烈に酷い

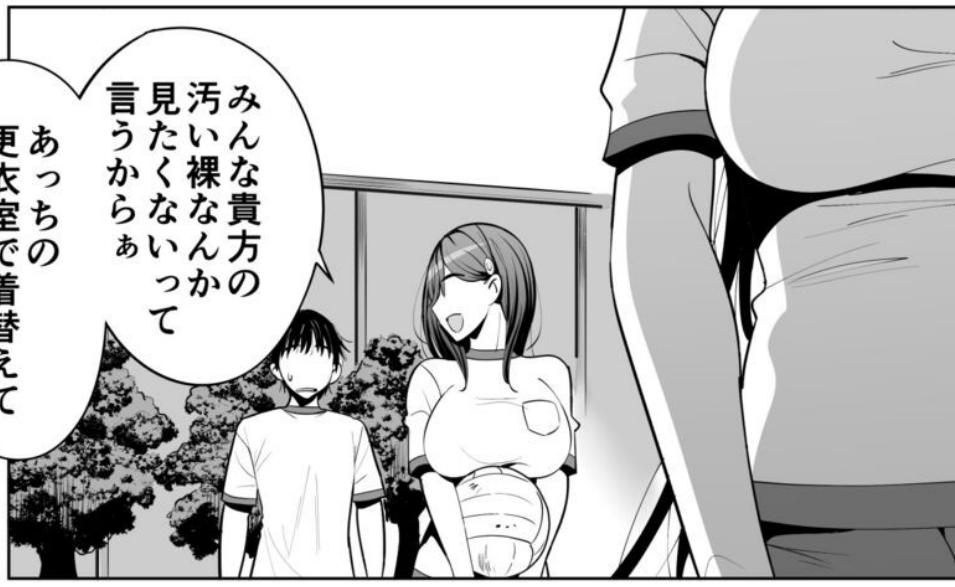
この二人は持ち前の暴力と狡猾さによってクラスの男達を転校や退学へと追いやった
そしてついたあだ名が――…
退学請負人である

…にしても
ほんっと
情けない
抵…抗？
ギュッ
少しは
抵抗して
みなさいよ!!
は……
はは

……チッ
つまんな～
行こ由良
キーンコーン
カーンコーン
あ　そうそう
お猿ちゃん♪

出来ねえ事を
知ってる
癖によ…ッ
もう……
勘弁してくれ
ない…かな？

あっちの
更衣室で着替えて
きてね～♥


みんな貴方の
汚い裸なんか
見たくないって
言うからぁ

それが学園中の女達の逆鱗に触れる事になった

『男達をイジメ抜いて追い出し元の女学園に戻すべきだ』
共学化に反対していた大人達まで巻き込み嫌がらせが始まった
俺達が力で反撃しようものなら教師が出てくる
くそったれが！

…俺も転校できりゃあいいんだけど
家がド貧乏で学費優遇がないと…な
○校中退で就職なんて事になったら貧困のループだろッ
そんなの絶対に嫌だ…ッ卒業まで耐えきるぞ!!

よし戻るか…
ガキャン
…は？
なんだ…？
開かねえッ
まさか…
閉じ…込め？
ふざけんなあの糞アマ共〜〜〜〜ッ!!!

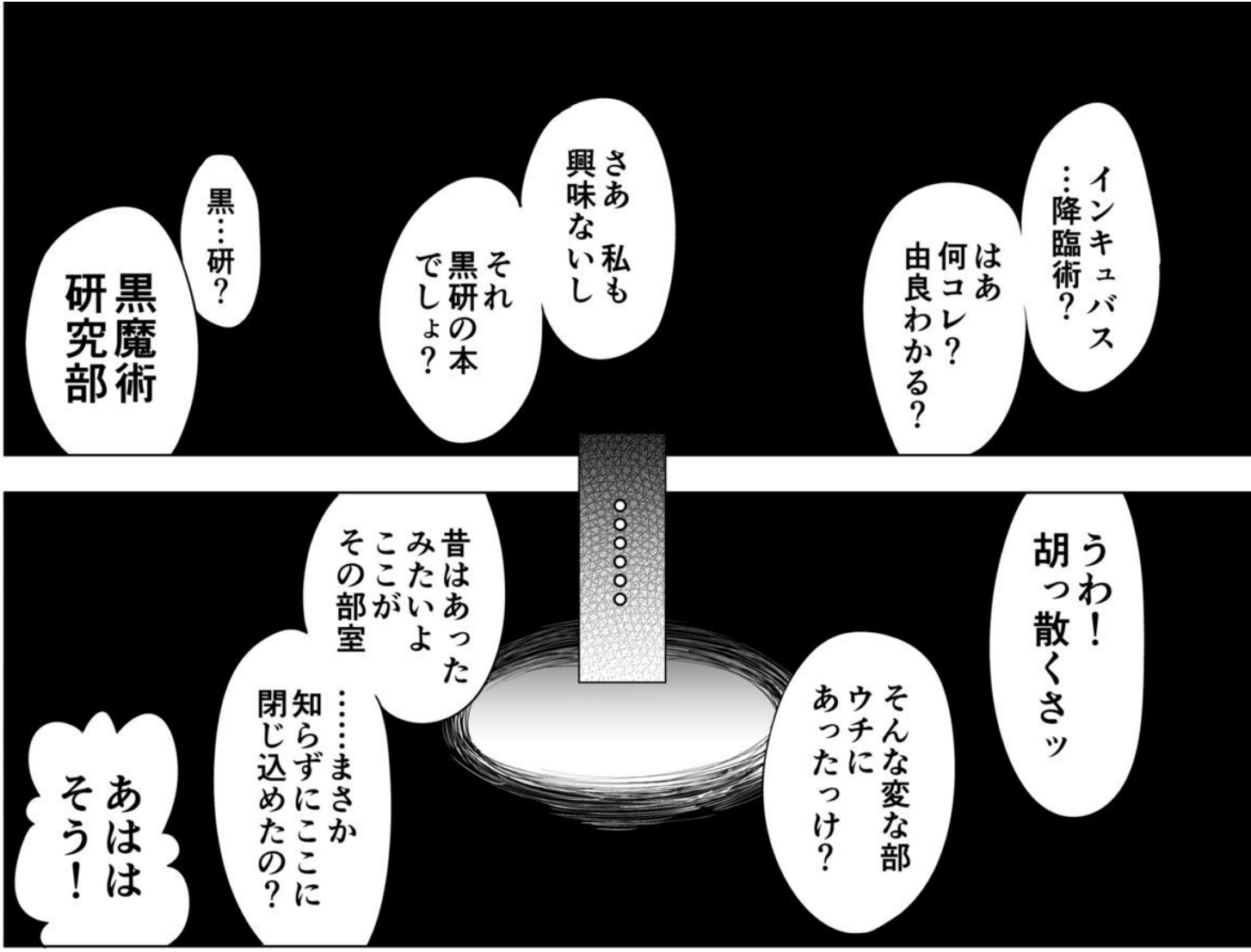
こんばんわ～♪
元気してたぁ？
ぐぅぅぅ
おぉぉ～～～
…何コイツ
まさか
寝てるの？

……あっきれたッ
不安で泣き叫んで
いる様子を見ようと
思ったのにさあ！
グゴ…
グ～
グォ～
カメラの方も
大したもの
撮れてな～い
最悪ぅ

お猿ちゃんって
妙にタフよね～
外に出る努力も
せずに何を
してたのよ！

諦めて読書
でもしてた
とか？
読書ぉ？

猿に文字を
読む知能なんか
ないわよ
…何この
薄汚い本


インキュバス…降臨術？
はあ 何コレ？ 由良わかる？
さあ 私も興味ないし
それ 黒研の本でしょ？
黒…研？
黒魔術研究部

うわ！ 胡っ散くさッ
そんな変な部ウチにあったっけ？
……
昔はあったみたいよここがその部室
……まさか知らずにここに閉じ込めたの？
あはは そう！

インキュバス……ねえ何か聞いた事があるような…
ほらアレでしょ？誘惑の悪魔…
…何だ……？うっせえな…
あッサキュバス！それよ
何でお猿ちゃんこんな悪魔召喚の本を寝るまで読んでたんだか…

あ～!!
まさか…うわぁ…
何よ由良？
お猿ちゃんさあ多分黒魔術でえっちな事でも企んでたんじゃない？
はあぁ!?

きッも！
キッモォ!!
あはは
五十鈴
蹴り過ぎ！
痛ッ
痛てぇ！
超常現象に
頼ってまで
エロい事を
しようだなんて
最…悪ッ
おぞましいわ
コイツ!!
まあ相当
残念な行動
だよね～

もうコイツ
素っ裸にして
校舎に吊る
してやる！
ほら由良も
脱がすの
手伝って！
脱が…す？
え～？
絶対ヤダぁ！
触ると菌が
うつるじゃないッ

痛みの次は
体がスースー
する……
…何を……
脱がされ…
俺の服が見え…
…服…？
んん!?

おい待て！
一体
何をして
やがるッ
バッ
誰だ
お前ら
誰――…
!?

なんて醜い
これが男の…
最悪だわッ♥
何でこんな
硬くなって
んのよッ
五十鈴に
由良…!?
何でこんなの
舐めてんだろ
私達……♥
ほ…本当に
何故……
汚らしいッ
外に吊るすんじゃ
なかったっけ…?
そ　そうよね
だけどォッ♥
待て……
まてマテ
待てぇ!?
もう
少し…♥
そうよね
これが
終わったらで
いいわよね♥
コイツ等
な…何をやって
いるんだッ!!!

お　おい
何をして
んだよぉ!?
はぁ…
はぁ♥
それは
こっひの
台詞…よ♥
お猿ちゃん
私達に何を
したのッ♥

俺は…なんも
してねえッ
嘘言え
馬鹿！
…んふゥ♥
何でこんな
汚物を……
わたひがぁ♥

なんか変…
変…なのよ！
あンッ♥
ンッ♥
ンッ♥
そうよ
おかしいの…
どうしても
この汚い
ペニスを口に
入れたいのよ♥
な…
何だって!?
んン♥

何をとち狂った事を言ってんだ？
ちょ…ッ 待ったッ
…フッ♥
ちゅぷ♥
ちゅるる♥
じゅっぽ♥
…ンッ♥
んンッ♥
新手のイジメなのか!?
…いやいや逆にこれはご褒美だろ
ぢゅぷ♥
ぢゅぷ♥
ん…ン♥
んフッ♥
んゥン♥
トロ♥
トロ♥
トロ♥

二人の女が俺の――…
こ 今度は私の番よッ♥
俺のちんこを取り合ってるんだぞ!?
はッ♥
はッ♥
はッ♥
ギュポ♥
ぢル♥
ぢ♥
ジュワッ
あぁ…ッ♥ずるい由良ッ
――痛ッ

指輪が…熱い
何だっけこれ？
…いや　今は
そんな事は
どうでもいい！
お猿……
このエテ公ッ
無視してないで
早く…コレを
なんとかしなさい!!
ンッ♥
んぶッ♥
ズコン
ズコン
ぐちゅん

か……
勝手に自分で
止まれば
いいだけだろ!?
とま…ッ
止まら
ないのよッ♥
あの由良が
イかれち
まった…！
ぶぷっ
ぐぷっ
ぶぷぷ
んっ♥
んっ♥

はぁ…はァ♥
この…匂いッ
凄くイイッ♥
こんなの
嘘だわッ♥
アンタ相手に
この私の気持ちが
高揚するなんてェッ♥
い　五十鈴が…
俺のちんこの
匂いに発情!?
はっ♥
ぢゅる
ぢゅぱ♥
ぢゅる
はッ♥

ああァ♥
熱い…全身が
燃えそう!!
ブルルン♥
バッ
ブルルン♥
いい!?
ブルン♥
ブルン♥
上着なんか
着てられ
ないわッ♥
ぬおおお!?
待て…待てッ
ちょ……
ちょっと馬鹿
見ちゃ駄目よ!
プル
プル
……下着ッ
どど同級生の
女の下着姿ぁ!?
見るなって
言ってんでしょうが!
お終わった後
覚えておき…
なさいッ♥
ぶっ殺……
してやるわッ♥
ブチュル♥
フッ
フーッ♥
ブッチュゥゥ♥

力任せのとんでもねえバキュームが来た……ッ
動きはめっちゃぎこちないのに吸い付きの強さがイカれてる！
い…五十鈴が前を独占するせいでこ…ここしか舐める場所がないわッ♥
おい由良そこは待て――…
さらに追加でサンドイッチ責めぇぇッ!?

ちょ
やべ！
タンマ…
マジで
五十鈴!!
気安く…
名前を呼ぶなッ
あり得ない…
私……がッ♥
こんな奴の
アソコを
口なんかでェ♥

汚……ッ
イヤッ♥
何故私が
こんな汚物を
舌でェンッ♥
不潔…
不潔よォ♥
ひぃぃッ
たまきん
マッサージまで
やってきた！

コイツ等…ッ
あまりにも
本気過ぎるぅ!!

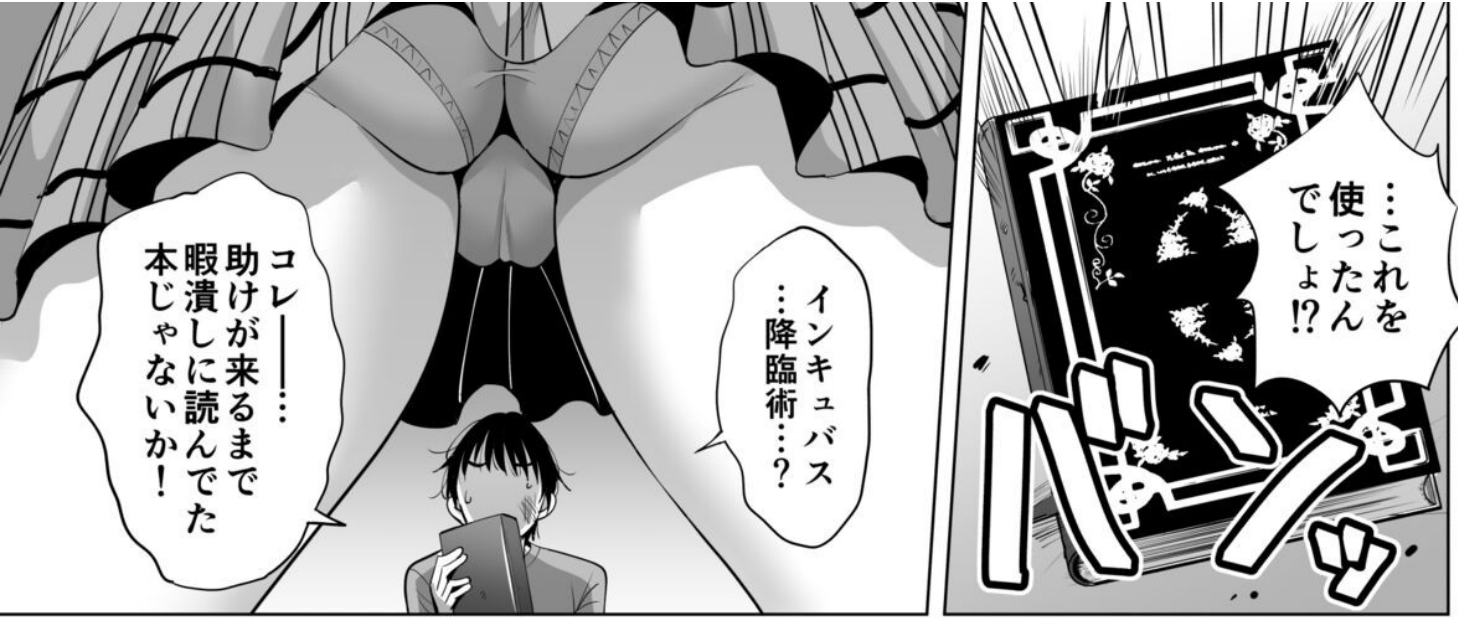
駄目だ
出す……
出ちゃうぞ!!
射精…するつもりよ!
このエテ公
貴女の口の中に
精子を出すつもりだわッ♥
だ 出すって
何をするつもり!?
止まって…
止まらないと!
そんな事
言ってもォ♥
口が…
勝手にッ♥
ちんぽが
美味し
いってェ♥
私も何故だか
舌が動いちゃう
のよォォッ♥

二人とも顔を前に！
離せ…んアァ♥
エテ公止め…ッ
全部受け止めろ!!
イヤァァ
はァァァ

バキィ
ざ……
ざっけんな!!
?
?
ガラ
ガラ
ガラッ
変態陰キャ
ドブ顔ブ男
がぁぁ!!
おえ……
おぇぇッ

何で殴られるんだよ!
そっちが勝手にやってきた事だろうがッ
そうじゃない!
やらされたのよッ!!

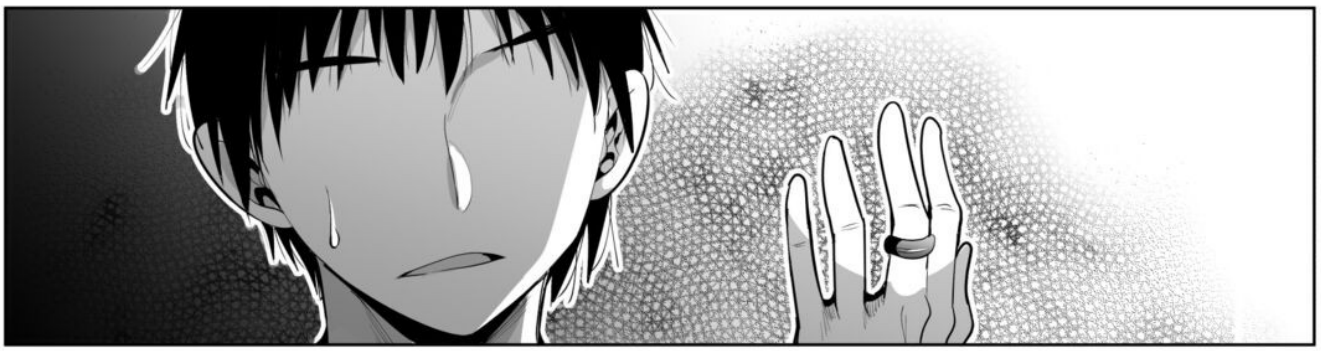
アッツ…
何で……私達こんな真似をッ!?
……ひぃぃッアレのアナルなんかぁぁッ!!
私達に何をしたの!?返答次第では絞め殺すわよエテ公!!
さっきから俺がやったやったって…
意味がわからねえ何だってんだ?


…これを使ったんでしょ!?
バンッ
インキュバス…降臨術…?
コレ――…助けが来るまで暇潰しに読んでた本じゃないか!

白々しい反応はおやめなさい!
ここで黒魔術の儀式をしたんでしょう!?
アンタが私達を好きに操れるなんて普通ではありえないのよ!!

冗談だろ?た……確かに儀式の真似事までやったけど……
ただ入ってた指輪をつけて本の呪文を読んだだけだぞ?
駄目……ッまだ猿の顔を…目を見ちゃうとッ危険だわ…ッ
私も…ま　まだドキドキが止まらないッ

降臨が成功していた？　一体どこに……？



まさか俺の中に？

ブル
ブル
ブル
ふ……
ふざけ…
るなァ!!!
ブルン
ブルン
ブルン
こねマジもん
だあアアアッ

さ 触っていいのか？
ひゃ…
ひゃうん♥
アンタまた変な事をしたわね!?
やれるのか？大丈夫だよな？
さ……触るなぁッ
やべ……やべッ クソ……柔らけッ
あぁ…嘘ォ♥
五十鈴!?
そんな抵抗……できなヒィ♥

離れなさい！
この変態ッ
ガッ
グイッ
…んッ!?
ちゅ♥
ちゅ～～♥
はぅんンン～
～～～～ッ♥

は…離ッ
あふ…ぅ♥
チュ♥
んンッ♥
チュ♥
チュ～♥
あの由良も
この通り
マジでやりたい
放題できる！
キャウン♥
そ…そこを
さわるなぁ♥
クチュクチュ
ニ…ニのッ
調子に…ッ♥
こんなの
あり得ない
く…ァ♥
はぅン♥
クチュン
妄想の中の
世界が現実に
なっているぞ!!
クチュ♥
クチュ♥

やめ…
やッ♥
舌が…
…汚いィ♥
ギュパン
ギュル♥
ギュパン
気持ち悪いッ
やめろォ♥
ぬぢゅ♥
あッ♥
ぬぢゅ♥
ぐぢゅ♥
あひィン♥
…普通だったら
罪悪感が沸く
行為でも
ビクッ
うそッ
やば…♥
そんな…
ちょ…ッ♥
グルン♥
コイツ等
なら…
ビクッ
ビクッ
今まで散々
俺達に理不尽過ぎる
暴力を振るってきた
この二人なら――
別話は
別だ!!!
グイッ
あ…ッ
やァ…♥
ちゅぷ♥
ちゅぷ♥
!?
ズチュ♥

あァ……
まさか！
やめ…
やめてッ
私初めて
なのッ!!
自ら尻を
差し出すって
同意したって
事だよね？
…メチュ♥
あ…ッ
ダメぇ♥
あッ
あッ
あアアア

イヤ……ッ
ホントにィ♥
すッ
すッ
すッぶぅ
おぉ 膣内は
ぎっちぎちだ
ギチ♥
ギチ♥
ギチ♥
ビク♥
ビクン
ホントに
挿入ってる
ウウウッ♥
こ…んな
奴に
処女を…！
捧げるだ
なんてェッ♥
殺す…
殺して
やるゥ♥
勇ましい言葉
だけどなんか
悦んでない？
あッ♥
はー♥
はゥ♥
う…ッ♥
うるさ…イッ♥
コイツ……
マジで怒るどころか
発情してやがる！
はァ♥
ブルン♥
ブルルン♥
パン♥
パン♥
パン♥

動…くなッはァぅ♥
あッ♥
パン♥
パン♥
パン♥
あン♥
ひィン♥
ちょっと二人共不純よ……！止まりなさいッ
由良　お前はオナニーして待ってろ！
はぁ!?
え…ぇ!?嘘ォッ♥
ゆ　指が勝手に動いちゃうゥ♥
うはは！由良の奴本当にオナニーし始めたぞ!!
ひぐ…ッはひィン♥♥
こんな奴に……またッ
また私達が逆らえないなんてェッ♥
ブルン♥
あッ♥

処女を奪われても怒るどころか悦ぶ五十鈴
ちょっと…そんな奥まで♥
あぁァ♥手が…指が♥
ビクン
バルン
パチュン
あハァ♥
だめェ♥
パチュン
ずちゅ♥
ずちゅ♥
ぬちゅ♥
止まらないィィッッ♥
自慰を命じて素直に実行する由良

あの退学請負人を俺がコントロールしている
ズチュ
ズチュ
ズチュ
あっ
あハァ
はゥ♥
これはもう疑う余地はない

成功したんだ
降臨術が！
悔しい…ッ
ムカつくッ
ムカつくぅ♥
はーい♥
はーい♥
はーい♥
あっ
はァン
ぶっ殺したい
くらい腹が
立つ…ッ♥
で…でも♥
でもでもォ♥
あッ♥
アソコは怒る
どころか
きゅんきゅん
しちゃうのォ♥
ぶるん
ぶるん
ぶるん
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ

あぅ♥
ブルン
あぁ…ッ
駄目ッ♥
こんな
ゴミ虫に
屈しちゃ
ダメェェ
♥
ブルルン
ぬぢゅ♥
ぬぢゅ♥
イイ…♥
ズン
嫌ッ♥
ズン
ズン
はッ
はッ
イインッ
♥
ぬッ
あッ♥
ぬッ
陰キャの
腐れちんぽ
なのにイイッ
♥
ぬぢゅ
あッ
ほら
見下してた
男のちんぽで
イっちまえ!!
ヌチュン
はァン
あァ♥
ブチュン
ヌチュチュン
いや……ッ
♥
アンタなんかに
イかされるなんてェ
♥

こんなの笑えない冗談よォ♥
絶対にお断り――
あァ…嘘ッでもでもォ♥♥
来るッ♥キちゃうッ♥
はァァッ♥こんな屈辱私は認めないィ♥
認めないィィ
イクッ♥

ビクッ♥
ビクッ♥
ビクン♥
あァ…
…ァッ♥♥
はぁァ
……♥
ドポッ
ドポッ
い……
五十鈴
そんな…ッ
ドポッ
ぬらり…
さて
お次は～
ビクッ
!?
ひぃぃ!!
やめなさいッ
そんな穢れた
モノを…!!
さあ由良の
膣内を探検
だ～～ッ!!
ガ
ガ
ぬッ
いやぁぁぁ
エテ公の汚物が
私の膣内にィッ
もうオナニーで
身体が疼き
まくってんだろ?

私の初めてをこんな汚物でッ
は～♥
は～♥
は～♥
ぷるん♥
ぷるん♥
い 今すぐにやめなさいィ♥
膣内(なか)せっま！さすが初物
ズッ♥
ズッ♥
ズッ♥
ズッ♥
初めてなのにもう声に色がついていない？
な…何を馬鹿な…事をォ♥
あッ♥
はァ♥
ヤッ♥
インキュバス化の効果か知らないけど由良もすげえ興奮してやがる……!!
あ…あハッ♥
どろろろぉ♥
はァァ♥
じゅる♥
これなら遠慮は必要ない!!
じゅる♥

おかしい…
おかしいわッ♥
初めてなのに
痛いどころか
こんな…ッ♥
ど　どんな手を
使ったの
この卑怯者ォ♥
黒魔術だよ
俺様には今
インキュバスが
降臨しているんだ
何を馬鹿な！
真面目……に
話しな
さいィ♥
嘘かあ　なら
由良は何もされて
いないのに俺と
Hしているんだね
そんな…違う
違うわ…ッ♥
んハァ♥

そんなに俺の事が好きだったとはね
お…汚猿なんか好きになるわけないわッ♥
汚い汚いうるさいな
俺が潔癖症を治療してやるよ
ほれ唾液交換だ
…やッ!?
いやいやイヤァァッ♥
んオオオッ♥
汚い…ッ♥
んオ♥
んォオッ♥
そんはモノほ飲はせひでぇ♥

ンふゥ♥
また猿とディープキスしてる♥
気持ち悪い…♥
気色悪いッ♥
でも悪い感じがしない♥

むしろ胸がときめいて最高にイイ♥
気持ちがイひぃッ♥
何でこんな奴が魅力的に見えるのッ
一体何故私はこんなになっているのよォ♥

イジメられて悦ぶお前は生粋のマゾだな
ほらマゾらしくもっと汚して欲しいと懇願しな！
ふ…ッふざけないでやるわけないでしょ♥
そんな…馬鹿な真似はァン♥
へえ なら朝までずっと結合したまま終われないねえ
駄目…ッそんなのダメェッ♥

わかった……わッ♥
ん？
負け……私達の負けよッ
今までの事は謝るからァ♥

今まで男達が謝っても嫌がらせを止めてくれた事なかったよな？
そ……それはッ
謝罪のおまんこするからァ♥
ははは！すげえ事を言い出した!!
なッ ならッ膣内出ししていいから……

あ……
待ってッ
その前に
避妊を――
ずぶっ
あンっ
はァンっ
それじゃあ
謝罪になん
ないでしょ？
ずぶっ
そんな
ァン♥
ずぶっ
駄目よ
待って！
避妊は絶対に
しないと♥
は～♥
は～♥
は～♥
…もう
限界ッ♥
あァ♥
嫌ァァッ♥
許して……
許してェェ♥
はァ♥
ズボッ
グボッ
はァ♥
イヤ……
もうイクッ♥
猿にイか
されちゃ
うゥゥンッ♥
あうゥ♥
ズブッ
ズブッ
ズブッ
ズブッ

ズコ♥
ズコ♥
さあお猿さんの遺伝子を悦んで味わえ!!
あぁァッ♥味わっちゃう♥
ビクン♥
あ♥
猿の精子を受け入れちゃう♥
は♥
あ♥
は♥
ビクン♥
猿の遺伝子が刻まれる…ッ♥
ドプ♥
子宮に刻まれるぅぅ♥
ドプ♥
ドプ♥
ビクン♥

いやぁ
申し訳ない
退学請負人さん
お掃除まで
してもらえるだ
なんてさあ
絶対…
絶対に許さない
わよアンタッ♥
そうよ……ッ
必ず逆襲
してやるから♥

おぉ
怖い怖い…
このままだと
退学どころか
ムショ行き
かもなあ
大丈夫だ
でも
そんな声が
どこからか…
いや 身につけた
指輪から
聞こえてきた
ような気がした

あれから数日後
止まりなさい浜島丈男！
放課後あの場所に…いいわね？
遅刻は厳禁よ！

周囲は相変わらず俺を嘲笑う
クス
クス
お気の毒～
またあの二人にイジめられてる～
まだ変化に気づいていないようだ

だがもう俺を脅かす危険は学園にはない
……了解あの場所…ね
何故ならその危険の元が――
俺の逆襲性活を受け入れているからな